



後期生徒総会開催

11月6日(水)に後期生徒総会が開催されました。生徒会の中間活動報告並びに中間決算報告があり、その後、生徒から出された要望について審議が行われました。生徒会役員の皆様・議長団の皆様ご苦勞様でした。



後期生徒総会を開催して

生徒会長 小関嵩士(2年・玉浦中出身)

後期生徒総会では、多くの議題を出していただきありがとうございました。皆さんから出された議題をもとに、よりよい学校に変えていけるように努力して参ります。しかし、今回の総会では久しぶりに議題が出されたということもあり、生徒の皆さんが議題について、積極的な意見を示せる場の設定ができませんでした。生徒の意思表示が曖昧なものになってしまうと、職員会議で協議する際に、生徒の意思を実現していくことが難しくなるので、今後は集団での発案を推奨し、より活発な議論ができる場をつくっていきたいと思っています。また、同じ考えを持っている人同士で集まり、その内容や根拠を固め、発案や発信することで学校生活がよりよいものになるような議題が多く出すことのできる環境を整える事も考えております。最後に、学校の主役は生徒の皆さんです。学校生活で何か要望があれば、意外なものでも臆することなく意思表示をしていきましょう。



第28回国際高校生書展に出品

今回、出品された13,905点の作品から、審査が行われ、**富浦唯衣**さんの作品が「入選」に選ばれました。作品は令和2年1月28日(火)～2月2日(日)までの間、大阪市立美術館に展示されます。関係者の皆様ありがとうございました。

国際高校生選抜書展に入選して

富浦唯衣(3年・名取一中出身)

今回、李白の漢碑「清平調」の一節を書きました。全紙で28文字書くことは自身初の試みでした。

隸書の特徴である扁平な形を縦横にそろえて書くことに苦戦しました。

が、こつこつと練習を続けることによって、納得のいく作品になりました。3年間の集大成となる作品で入選するという結果を残すことができ、とても嬉しかったです。良い成績を収めることができたのも、先生方の丁寧なご指導のおかげだと思っています。ありがとうございました。



夢ナビライブに参加

10月5日(土)夢メッセみやぎで開催された夢ナビライブに参加しました。本当に学びたい学問を見つけることを目的として開催され、本校生も参加し、積極的に学問発見×大学研究に取り組んでいました。お世話いただきました皆様、ありがとうございました。



夢ナビライブ2019に参加して

佐藤 愛(2年 吉田中出身)

10月5日(土)に開催された夢ナビライブ(会場:夢メッセみやぎ)当日は、大学の先生による講義が行われ、大学ごとに説明ブースが設けられていました。私は「運動する『からだ』の仕組みは結構面白い」という講義を受講しました。難しく理解できないのではないかと考えていましたが、大学の先生はご自分の身体を使って説明を行い、とても分かりやすかったです。大学別説明ブースでは、大学の魅力や入試制度について詳しく知ることができ、志望校決定に大変参考になりました。



マナーアップキャンペーンに参加

10月15日(火)にマナーアップキャンペーンがJR名取駅で開催されました。本校の生活委員が参加し、駅構内放送を使つての呼びかけとティッシュ配布により乗車マナーアップを呼びかけました。名取駅をご利用の皆様、名取駅職員の皆様、ご協力ありがとうございました。

マナーアップキャンペーンに参加して

岩間来海(2年・名取一中出身)

JR名取駅でマナーアップキャンペーンに参加させていただきました。私は、今回、マナーアップ呼びかけの駅構内アナウンスを担当しました。とても緊張しましたが、無事に終わることができました。今回の乗車マナーアップキャンペーンの呼びかけで、少しでも多くの方々が電車を利用するときのマナーを見直していただけたら素敵なことだと感じました。協力いただきましたJR名取駅の職員の皆様、ありがとうございました。



今回は、本校の卒業生（三十六回生）で、**東北福祉大学三年の森みなみ**様をインタビューしました。森様は村田町のご出身で高校生の時は弓道部に所属していました。大学に入学後、損保ジャパンのＣＯＳラーニング制度から公益財団法人オイスカの活動に感銘し、現在も海岸林再生プロジェクトのボランティアはもちろん、オイスカのスタッフとして活躍をされております。

東北福祉大学総合福祉学部三年 森 みなみ 様

Ｑ 高校生活一番の思い出は？

Ａ 体育祭です。クラス一丸となって競技に臨んだことが印象的です。試合には勝てなかったのですが、クラス全員が一つの目標に向かい、一つになったことが楽しかったことを思い出します。

Ｑ 高校生の時からボランティア活動をしていましたか？

Ａ 高校生の時は奉仕活動部に友人がいたので、植樹祭等があることは知っていました。参加することはありませんでした。どちらかというとあまり目立たない生徒だったと思います。

Ｑ オイスカの活動に参加してどう思いますか？

Ａ 高校・大学と限られたコミュニティでしか話をしていませんでしたが、オイスカの活動に参加してからは、様々な人たちと関わることで、新たな発見が多くなりました。今、就活でいろいろと模索していますが、これまでは宮城県内だけを見てきました。しかし、オイスカに参加してからは、就活の範囲が関東や関西にも目を向けるようになりました。様々な職種の方々と交流する中で、自分の世界観を大きく広げることができたと感じています。

Ｑ 北高生にメッセージを！

Ａ 私は、部活動を何回もやめたいと思いつつも続けてきました。今思えるのは、続けてきて良かったですし、良い思い出になっています。後輩の皆さんも、辛いときもあるとは思いますが、「継続は力なり」です。是非三年間続けてください。

そして、ボランティアにも積極的に参加してください。お待ちしております。



志教育 4 校合同あいさつ運動に参加

11月14日（木）
名取市教育委員会の主催で、増田小・下増田小・増田中・本校の4校でＪＲ名取駅と仙台空港アクセス鉄道美田園駅であいさつ運動を行いました。大きな声と笑顔でのあいさつにより、各駅を利用する方々に元気をお届けしました。ご協力いただきました各駅職員の皆様、各校担当の皆様、ありがとうございました。



志教育あいさつ運動に参加して

生徒会副会長 **工藤紅凜**（2年・坂元中出身）

名取駅・美田園駅の2カ所で小・中・高4校合同での「あいさつ運動」が開催され、参加しました。この活動は志教育の一環であり、本校では生徒会が地域に密着して活動しているものです。今回は今年度最後の「あいさつ運動」ということもあり、これまでの反省を活かし、元気に大きな声であいさつすることができました。回数を重ねていくうちにあいさつを返していただける方も増え、少しずつこの活動の成果を実感できるようになり嬉しく思えました。皆さんも明るいあいさつで1日を笑顔でスタートさせましょう。



台風被害に対する災害義援金の募金活動実施

10月23日（水）～25（金）の3日間、ＪＲ名取駅で、台風19号により被災した皆様に少しでも力になりたいとの思いから、奉仕活動部とＰＴＡの役員が協力し、災害義援金の募金ボランティアを行いました。募金いただいた皆様、ありがとうございました。



災害義援金の募金活動を行って

今野瞳輝（3年・中田中出身）

台風19号により、被災された皆様が身近にも沢山いることを知り、私にも何かできることはないかと考え、奉仕活動部の友人と顧問の石塚先生に相談し、名取駅で、災害義援金の募金活動を実施させていただきました。多くの皆様から災害義援金をお預かりし、励ましの声をいただき、改めて被害の大きさと多くの人々の心の温かさを実感しました。24日（木）には本校ＰＴＡ本部役員の皆様にも一緒に募金活動をしていただきました。これからも、積極的に活動していきたいと思っております。最後に、この活動をご支援いただきました名取市社会福祉協議会の皆様に感謝申し上げます。皆様からお預かりした募金総額 162,099円は、宮城県共同募金会を通じて、宮城県へ拠出され、災害義援金配分委員会で定めた配分基準に基づき、各市町村を通じて被災者に配分されます。

